

## 突哨山運営協議会 2018年度 第1回協議会

2018年7月30日(月) 18:30～ 旭川市職員会館

出席者 出羽寛 黒川博義 塩田惇 舟橋健 桐一郎 澤田勇 工藤稔  
寺島一男 森木邦男

旭川市役所土木部公園みどり課 請川淳也 矢萩正朋

以上 個人9名 団体1名

事務局 中村直人 富岡雅志

### 1. 報告事項

---

#### ①作業報告(主催・共催)

※主催等の表記のないのは「運営協議会」が実施

- ・4月10日 近二小5・6年 白樺樹液採取体験(近二小)  
〈参加者～子供14名、引率2名〉
- ・4月15日 ぴっぴの自然たんけん隊 春の雪山突哨山ツアー(比布町公民館)  
〈参加者:子供16名、大人9名〉
- ・4月18日 カタクリ広場ビニールハウスがけ作業(突哨山と身近な自然を考える会)
- ・4月19日、20日 花案内人勉強会  
〈参加者19日:一般3名、20日:教育大インターン5名〉
- ・4月21日 ぴっぴの路整備作業(比布町)〈参加者:20名〉  
25日まで木村さん、澤田さんを中心に整備継続
- ・4月22日 花案内人現地講習会  
〈参加者:一般6名、教育大インターン5名〉
- ・4月23日 近二小1・2年突哨山活動 春の植物と生き物(近二小)  
〈参加者:子供14名、引率3名〉
- ・4月24日 近二小3・4年突哨山活動 春の植物と生き物(近二小)  
〈参加者:子供17名、引率3名〉
- ・4月26日 比布町国道40号線に突哨山(村上山公園口)への案内看板設置(2ヶ所)5月16日まで
- ・4月28日～5月6日 花案内人活動(もりねっと)別紙添付
- ・5月 3日 カタクリフォーラム(カタクリ楽団・突哨山と身近な自然を考える会)

- 5月 3日 NHK 取材 (Wild Hokkaido)
- 5月 8日 役員会 (教育大のホタル採取、ヒグマの出没について)
- 5月21日 第11回総会
- 6月12日、14日、19日 突哨山駐車場草刈り (もりねっと)
- 6月13日 カタクリ広場草刈り (突哨山と身近な自然を考える会)
- 6月13日 大雪土地改良区へ突哨山のホタル生息地の保全について申し入れ 別紙添付
- 6月26日 役員会 (総会の成立要件、工藤和彦さんの入会について)
- 7月19日 近二小5・6年突哨山活動 (近二小) 大雪土地改良区協力  
<参加者：子供14名、引率2名>
- 7月23日 近二小3・4年突哨山活動 (近二小) 熊の出前講座  
<参加者：子供17名>
- 7月24日 近二小1・2年突哨山活動 (近二小) 熊の出前講座  
<参加者：子供14名>

## ②主な活動写真



4月10日 近二小5・6年 白樺樹液採取体験



4月15日 ぴっぷの自然たんけん隊 春の雪山突哨山ツアー



4月18日 カタクリ広場ビニールハウスがけ作業



4月19日、20日 花案内人勉強会



4月22日 花案内人現地講習会



4月24日 近二小3・4年  
突哨山活動



4月28日～5月6日  
花案内人活動



6月13日  
カタクリ広場草刈り

6月26日 役員会



7月19日 近二小5・6年  
突哨山活動



7月23日 近二小3・4年  
突哨山活動



7月24日 近二小1・2年  
突哨山活動

黒川 大雪土地改良区への「突哨山のホタル生息地保全に関するお願い」について、今年春に扇の沢出口付近のホタル生息地に直径5から20センチの木や枝が投げ込まれていました。状況から推測して大雪土地改良区が管理する水路の整備の際に出た可能性が考えられた。このため大切土地改良区に対し「突哨山のホタル生息地保全に関するお願い」の申し入れをおこないました。申し入れは私（黒川さん）のほかもりねっと山本さ

んと中村さんが同行しました。

投げ込まれた木や枝は撤去の際に生息地をさらに荒らすことになるのでそのままにしてあります。

突哨山のホタルの現状について報告します。

2016年には100匹超の個体が見られた。2017年からの個体数は以下の通り。

2017年	7月 9日	3匹	7月14日	10匹
	7月20日	50匹超	7月24日	10~15匹
	8月 1日	0匹		
2018年	7月16日まで	0匹		
	7月17日	1匹	7月20日	1匹
	7月21日	4匹	7月24日	3匹
	7月26日	5匹	7月28日	3匹

以上。毎年この時期は20:30から20:45まで観察している。今年例年に比べ極端に数が少なく、光っている時間も短い。

出羽 ホタル個体数の減少が池に投げ込まれた枝が原因かどうかはもう少し様子を見ないとはっきりわからないでしょう。

### ③熊の動向について

別紙参照

出羽 山本さんが欠席のため後日

### ④新委員の入会について

5月21日実施の第11回総会においてお知らせした通り、6月26日実施した役員会において工藤和彦さんの入会を承認いたしました。応募用紙は別紙添付しています。

出羽 工藤和彦さんは昨年度まで会計を担当していただいた工藤由紀子さんの旦那さんで、旧旭川温泉の場所で「ウラヤマクラシテル」というギャラリィをやっています。お忙しいので協議会のすべての活動に参加できるわけではないと思います。

## 2. 協議事項

---

### ①総会の成立要件について

5月21日実施の第11回総会において意見が出された、協議会規約における総会の成立要件について、6月26日実施の役員会において規約条項の追加の提案がなされました。追加項目は次の通りです。

- 第7条（総会）
- 2 総会は委員の過半数の出席（委任状を含む）をもって成立とする。
  - 3 審議事項については出席者（議長以外に託された委任状を含む）の過半数をもって決する。また、同数の場合は議長が決する。

澤田 運営協議会規約第7条に規約の改正は総会で審議、決議するとあります。今日の協議会で決定はできないのではないのでしょうか。

事務局 今日協議会で規約の改正を決議することはできません。次回の協議会を9月末ごろ予定しています。そこで臨時総会を開き決議してはどうでしょうか。

出羽 規約の改正を9月の協議会を臨時総会として開催しそこで決議するか、または来年の総会まで待つか、どちらがいいのでしょうか。

工藤（稔） 特に切羽詰まった事情がないのであれば来年の総会で問題なのではないのでしょうか。

寺島 工藤さんが言うように来年の総会時でいいのではないのでしょうか。

出羽 それでは今回の提案については継続審議とし来年の総会で決議したいと思います。

### ②10周年記念イベントについて

3月5日実施の2017年度第3回協議会において寺島さんより突哨山の周囲を一周歩くイベントの提案がありました。時期は9月か10月、芋煮会とは別に開催したほうが良いという意見がありました。

出羽 突哨山が閉鎖されている状況で調査などの理由以外で入山することはできないと思います。突哨山の周囲を歩くというのは問題ないのではないのでしょうか。前回の役員会で熊の対応について話し合った内容は、カメラや足跡などから熊の痕跡を確認するか、または雪が降るまで待って雪の上の足跡で確認するか二通りの方法が考えられるということ。入山禁止の解除については最終判断は公園みどり課になるが、一定期間痕跡が確認されなければ突哨山の全部または一部を入山可能にすることも考えられるということでした。

10周年記念イベントや現地検討会については今後の熊の状況によって、必要であれば役員会を開くなどして検討するということがよろしいのでしょうか

舟橋 もう少し積極的に公園内の熊を追い出すなどの対応はできないのでしょうか。

#### 公園みどり課

請川 猟友会の話では、この時期は下草や葉が多く熊を視認しにくく危険なため冬や春先でなければ追い払いはできないということでした。

出羽 道の熊対策では熊の個体の危険度による対応方法が基準化されています。その基準に照らして、突哨山の熊はそれほど積極的な対応を取れるような状況にはないと思います。

#### ③現地検討会の実施について

例年9月下旬から10月初旬に実施しています。昨年は10月9日実施。

#### ④連絡の電子メール化について

これまで「協議会のお知らせ」や「協議会議事録」については資料等を全て郵送させていただいておりましたが、経費削減および利便性の観点から電子メールでの送信へ移行させていただきたいと考えております。

電子メールでの送信を希望される方は以下のメールアドレスへ、送付してほしいご自身のメールアドレスからその旨送信してください。

これまで通り郵送を希望される方は申し出されなくて結構です。

送付先アドレス [nakamura@morinet-h.org](mailto:nakamura@morinet-h.org)

### 3. 連絡事項

---

9月下旬 第2回協議会  
11月初旬 芋煮会（去年は11月5日）

出羽 9月下旬の第2回協議会の日程は9月25日（火）18時半から実施したいと思います。そこで10周年記念イベントや芋煮会の話をしたいと思います。